



地球はだれのもの？

～生物多様性ってなんだろう～

新聞などで最近よく取り上げられるようになった「生物多様性」という言葉をご存知ですか？ 地球上の多様な生物はみな、それぞれがつながることで、自然の恩恵を受けています。わたしたち人類も例外ではありません。しかし、環境破壊が進むにつれ、多くの動植物が、かつてないスピードで絶滅の危機に瀕しています。それは同時に、わたしたちの生活や生存も脅かされつつあることを意味します。

環境問題を考える上で最も重要なキーワードのひとつ「生物多様性」について、この機会に調べてみませんか。



展示期間：2012年6月30日～2012年8月30日
中野区立野方図書館 東京都中野区野方 3-19-5
TEL：03-3389-0214 FAX：03-3389-0238

生物多様性とは？

「生物多様性 (biodiversity)」という言葉は、1980年代に米国で生まれた比較的新しい造語です。これまで自然地域や野生動物の保護という視点で論じられていた問題は、現在では生物多様性の保護という、より大きな事象として捉えられるようになってきました。地球は様々な生物が共存することで成り立ち、どの生物もその一種だけで生きていくことはできません。しかし、自然環境の悪化にともない、この大事な生物多様性が猛スピードで失われつつあります。

1993年に発令した国際条約「生物多様性条約」では多様性を次の3つのレベルに定義しています。

- ・生態系の多様性 森林や河川、海洋など、生物が生息する様々な環境があること。
- ・種の多様性 動植物や微生物など、様々な種類の生物が存在すること。
- ・遺伝子の多様性 種は同じでも、持っている遺伝子が異なる個体が多く存在すること。

つまり、生物多様性とは、**多様な環境（生態系）に、多様な種類の生物が、多様な遺伝子を持って存在していること**といえるでしょう。

生物多様性が重要なわけは？



生物多様性が保たれているからこそ、豊かな自然があり、わたしたちの暮らしは成り立っています。しかし、生態系のつながりはとても複雑なため、その重要性がなかなか理解されません。そこで、人間がいかに自然の恩恵を受けているかを理解しやすくするため、科学者は自然の恵みを「生態系サービス」と名づけました。自然の恵みはたくさんありますが、主な生態系サービスとしては、「**基盤サービス**」「**供給サービス**」「**調節サービス**」「**文化的サービス**」の4種類があります。これらをよく理解することが、生物多様性の保護への第一歩となります。

すべての生命の存立基盤

基盤サービス

植物が酸素を作り、森林が水循環のバランスを整えるなど、生命が存続するためには生態系のつながりが不可欠です。目ではわかりにくいものですが、他の3つの生態系サービスを根底で支えています。

日々の暮らしを支えてくれる

供給サービス

食卓を彩る海産物や畑から採れる野菜、森林の木材から作る家屋や燃料、衣服、紙製品など、生活に必要な物資はほぼ全て、自然の恵みによるもの。病気を治す医薬品の多くも自然の産物から作られています。

生態系サービス

暮らしやすい環境を作る

調節サービス

わたしたちが生きていく上で必要な清浄な空気や水は、豊かな森林や河川の働きがあってこそ。さらに気候緩和や山地災害の軽減、病害虫の発生抑制など、安心して暮らせる環境に生態系の保全は欠かせません。

豊かな文化や伝統の根源

文化的サービス

海に囲まれ南北に長い国土と四季に恵まれた日本では、地域ごとに異なる自然のもと地域色豊かな伝統文化が育まれてきました。自然の造形の妙は、世界中の文化やテクノロジーの発展に大きく寄与しています。

生物多様性に迫る危機とは？



環境保護団体の世界自然保護基金（WWF）が発表した「生きている地球レポート 2012」によれば、世界の生物多様性は 1970 年以降平均で 28%失われたとされています。また、世界がこの問題を解決しない限り、2030 年までには地球が 2 つあっても人間の活動を支えきれなくなると警告しています。なぜ、このような事態になったのでしょうか？

自然資源の浪費

過剰な森林伐採、魚類の乱獲、あるいは希少な生物をペットや美術品目的で乱獲するといった行為は、生態系の破壊や個体数の減少といった生物多様性に対する大きな脅威となります。現在、「種の絶滅」のスピードは通常の 1000 倍に達しているといわれています。

環境破壊

20 世紀以降の大量消費社会は大気汚染や海洋汚染などをもたらし、生物の生存に適した環境を破壊してきました。また、日本では豊かな生態系を有する里地里山が、過疎化や高齢化などにより手入れ不足となり、日本固有の動植物の衰退が懸念されています。

外来種の流入

他の国や地域から持ち込まれた外来種は、元からいた在来種を捕食したり、交雑したり、生息場所を奪ったりして、在来種の存在を脅かします。日本では北米原産の淡水魚ブラックバスの例が有名です。外来種となるペットを捨てることも生態系の破壊につながります。

地球温暖化

温暖化が進むと、生物の繁殖に適した環境が失われ、気候により住み分けられていた生物の分布が大きく変わるなどして、地球規模で生態系が乱れてしまいます。平均気温が 1.5~2℃上昇すると、動植物の 20~30%は絶滅のリスクが高まると推測されています。

生物多様性を守るには？

絶滅してしまった生物は二度と復活しません。そして、生物多様性の喪失が人類や地球にどのような影響を及ぼすのか、正確な予測は困難です。ある日、気づくともう取り返しがつかなかったという事態を招く前に、わたしたちに出来ることを今からスタートさせましょう。

① 自然について考える

水や空気、食べ物や衣服など身近なモノがどこから作られているかを考えてみましょう。自然とふれあう機会を増やすこと、自分で生き物を育ててみることなども、生物多様性を理解するのに役立ちます。

② エコな暮らしをする

持続可能な社会をつくることで環境破壊から生物多様性を守ることができます。節電やエコを心がける、リサイクルや環境保護に取り組むなど、わたしたち一人ひとりに出来ることはたくさんあります。

③ 周りの人に伝える

生物多様性は国や地域を超えた地球規模の問題です。まずは自然の大切さについて家族や友人に語ったり、生物多様性を守る活動を知らせたりして、少しずつ周囲の人たちとの連携の輪を広げていきましょう。



生物多様性 おすすめ本



なぜ、生物多様性は大切ななの？



「私たちにたいせつな生物多様性のはなし」

枝廣淳子／著 かんき出版 2011年（468エ）

生物多様性という言葉は知っていても、それがどのようにわたしたちに関わっているのかは、ピンとこない人も多いのではないのでしょうか。この本は、具体的な例を豊富に引用しながら、国内外の動きやビジネスとの関連に至るまで多岐にわたって、生物多様性についてわかりやすく解説してくれます。



動物たちの姿を通して知る地球の危機



「地球の音がきこえる」

生物多様性の危機をさげぶ動物たち
藤原幸一／著 講談社 2010年（482フ）

わたしたち人類の活動が、いかに多くの生物を危機的状況にさらしているか…。その現実を生物フォトジャーナリストとして知られる著者が、多くの写真を交えて伝えます。ペンギンやアザラシなどの愛らしい姿と、人類による痛々しい爪痕の対比には、だれもが深く考えさせられるのではないのでしょうか。



自然再生への取り組みを追う



「にっぽん自然再生紀行 散策ガイド付き」

鷺谷いづみ／著 岩波書店 2010年（519.8ワ）

様々な「自然再生」の取り組みを紹介する一冊です。本書で紹介されている豊かな自然の数々は、みんなで力を合わせれば、まだこれだけの自然を取り戻すことができるという、自然再生や生物多様性保全への前向きな気持ちを抱かせてくれます。文中で紹介した自然を散策するためのガイドも付いています。





展示図書リスト



書名	著者名	出版社名/発行年	請求記号
生物多様性ってなんだろう			
わたしたちにたいせつな生物多様性のはなし	枝廣淳子/著	かんき出版/2011	468 工
知らなきゃバイ! 生物多様性の基礎知識 いきものと人が暮らす生態系を守ろう	草刈秀紀/編著	日刊工業新聞社/ 2010	468 ク
〈図説〉生物多様性と現代社会「生命の環」30の物語	小島望/著	農村漁村文化協会/ 2010	468 コ
みんなでかんがえよう! 生物多様性と地球環境1 わたしたちのくらしと生物多様性	京極徹/文 木村太亮/絵	岩崎書店/2010	468 ミ 1
みんなでかんがえよう! 生物多様性と地球環境2 日本の多様な生き物と環境	京極徹/編	岩崎書店/2010	468 ミ 2
みんなでかんがえよう! 生物多様性と地球環境3 世界の多様な生き物と環境	田多浩美/文 コンサベーション・インターナショナル/編	岩崎書店/2010	468 ミ 3
生物多様性100問	盛山正仁/著	木楽舎/2010	468 モ
はじめて学ぶ生物多様性と暮らし・経済	林希一郎/著	中央法規出版/2010	519 ハ
生物多様性を守ろう			
クワガタムンが語る生物多様性	五箇公一/著	創美社/2010	468 ゴ
生物多様性 どう生かすか—保全・利用・分配を考える	山村則男/編	昭和堂/2011	468 セ
生物多様性 リオからなごや「COP10」、そして…	堂本暎子/著	ゆいぽおと/2010	468 ド
日本の海はなぜ豊かなのか	北里洋/著	岩波書店/2012	468.8 キ
企業が取り組む「生物多様性」入門 国内先進企業 11 社とNPO、自治体、大学が語る	足立直樹/監修 企業が取り組む生物多様性研究会/著	日本能率協会マネジメントセンター/2010	519.1 キ
創造 生物多様性を守るためのアピール	エドワード・O. ウィルソン/著	紀伊國屋書店/2010	519.8 ウ
につぼん自然再生紀行	鷺谷いづみ/著	岩波書店/2010	519.8 ワ
さとやま 生物多様性と生態系模様	鷺谷いづみ/著	岩波書店/2011	519.8 ワ
生物多様性について考えよう			
RARE ナショナル ジオグラフィックの絶滅危惧種 写真集	ジョエル・サートレイ/著	Pヴァイン・ブックス/ 2011	462 サ
エコロジー講座4 地球環境問題に挑む生態学	日本生態学会/編	文一総合出版/2011	468.0 チ
地球の声がきこえる 生物多様性の危機をさげぶ動物たち	藤原幸一/著	講談社/2010	482 フ
ホットスポット 最後の楽園	NHK「ホットスポット」プロジェクト/編	NHK出版/2011	482 ホ
エコロジー講座3 なぜ地球の生きものを守るのか	日本生態学会/編	文一総合出版/2010	519.8 ナ
生物多様性(喪失)の真実 熱帯雨林破壊のポリティカル・エコロジー	ジョン・H・ヴァンダーミア、イヴェット・ペルフエクト/共著	みすず書房/2010	653.1 バ

生物多様性について詳しく調べるには

野方図書館、および他の中野区立図書館に所蔵のある資料をもとに基本的な調べ方をご紹介します。



1. キーワードを集める

✦様々なキーワードを使うことで、資料を効率的に検索できます。

生物多様性、生態系サービス、生物多様性基本法、生物多様性条約、里地里山、外来種、外来生物、絶滅種、熱帯雨林、ホットスポット、原生自然地域、重要海洋区域、第三の危機、エコツーリズム、遺伝資源、食物連鎖、レッドリスト、COP10（生物多様性条約第10回締約国会議）、など

2. 基本的な用語を調べる

✦生物多様性に関する用語の意味を把握しましょう。

資料情報	請求記号	所蔵館
現代用語の基礎知識 2012 自由国民社 2012年	031 ゲ 12	野方

3. 図書を探す

✦テーマの棚に行って探します。

分類記号	分野	分類記号	分野	分類記号	分野
462	生物地理	472	植物地理	519.8	環境保全
468	生態学	482	動物地理	654	森林保護

✦生物多様性に関する統計や計画などの情報も調べてみましょう。

資料情報	請求記号	所蔵館
環境白書 循環型社会白書／生物多様性白書 平成23年版 環境省総合環境政策環境計画係／編 2012年	R519.0 カ 11	中央(禁帯) 江古田
東京の環境 2011 東京都環境局環境政策部環境政策課 2011年	F11D11	野方
環境法[第4版] 阿部泰隆・淡路剛久／編 有斐閣 2011年	519.1 カ	野方

✦中野区立図書館利用者開放端末「OPAC（オーパック）」で。

資料のタイトルや著者名、出版社名などから、中野区立図書館所蔵の資料を検索できます。
中野区立図書館のHPからも検索できます。

<http://www3.city.tokyo-nakano.lg.jp/toshoh/>

✦国立国会図書館の蔵書目録「国立国会図書館サーチ」で。

国内で刊行され、国会図書館で所蔵された図書・雑誌、その他が検索できます。

<http://iss.ndl.go.jp/>

✦東京都立図書館の「蔵書検索」ほかで。

東京都立図書館所蔵の資料のほか、都立公立図書館の蔵書や専門図書館の検索もできます。

<http://www.library.metro.tokyo.jp/>



4. 新聞・雑誌で調べる

野方図書館では〔朝日、読売、毎日、東京、日経、産経、スポーツニッポン、ジャパントイムズ〕計8紙の原紙を3か月間保存。それ以前に関しては朝日新聞のみ過去20年間の縮刷版を所蔵。雑誌コーナーにある雑誌は、週刊誌は過去3ヶ月間、隔週刊誌は過去6か月間、月刊誌は過去1年間、隔月刊誌は過去2年間保存しています。

なお、中央図書館では、参考資料コーナーの利用者開放インターネット端末から、以下のデータベースサイトをご利用いただけます。

データベース	収録期間と主な内容
官報情報検索サービス	1947年5月3日から当日までの官報記事の検索
日経テレコン21	1975年からの日経4紙（経済・産業・金融・流通）の記事
聞蔵Ⅱビジュアル	1926年から1945年までの朝日新聞紙面イメージ 1945年から当日の新聞までの記事 ほか
MAGAZINE PLUS	1981年からの一般誌・総合誌の雑誌記事検索や学术论文
WHO PLUS	歴史上の人物から現代の人物まで約32万人のプロフィール
D1-Law.com	判例情報、法律の改廃記録、法律判例文献情報 など

5. インターネットを利用する

生物多様性センター（環境省 自然環境局） 自然環境調査結果やサイトマップなど充実の内容。

<http://www.biodic.go.jp/>

WWF ジャパン 生物多様性の解説のみならず、多岐にわたる保全活動を紹介。

<http://www.wwf.or.jp/activities/wildlife/cat1016/>

JST バーチャル科学館 絶滅と多様性の関係は？など大きな8つのクエスチョンに答える。

<http://jvsc.jst.go.jp/earth/bd/>

生物・生態系環境研究センター（国立環境研究所） 様々な研究成果についての報告あり。

<http://www.nies.go.jp/fields/biology/index.html>

EIC ネット 生物多様性特集 キーワードや各地域のユニークな取組みについても紹介。

<http://www.eic.or.jp/library/bio/>

環境 goo 生物多様性特集 企業の取組みや環境保全のイベントなど周辺事情まで幅広く紹介。

<http://eco.goo.ne.jp/topics/biodiversity/>

6. 関連の政府機関・自治体

環境省 <http://www.env.go.jp/>

〒100-8975 東京都千代田区霞が関 1-2-2 中央合同庁舎 5号館 TEL：03-3581-3351（代表）

国土交通省 <http://www.mlit.go.jp/index.html>

〒100-8918 東京都千代田区霞が関 2-1-3 TEL：03-5253-8111（代表）

農林水産省 <http://www.maff.go.jp/index.html>

〒100-8950 東京都千代田区霞が関 1-2-1 TEL：03-3502-8111（代表）

外務省 <http://www.mofa.go.jp/mofaj/>

〒100-8919 東京都千代田区霞が関 2-2-1 TEL：03-3580-3311（代表）



まちかど通信のがたV o l . 7

～野方図書館 夏休み企画のお知らせ～

- 「戦争と平和」をテーマにお話し会を開催します。

日時：8月25日（土） 午後2時半～3時

場所：野方図書館児童室

今年で第二次大戦から67年の月日が経ちます。
戦争の記憶を風化させないためにも、この機会にぜひ、
絵本や紙芝居の読み聞かせを通して、戦争や平和に
ついて親子で考えてみませんか？



また、野方図書館の児童室では、毎月テーマを決めてスタッフが手作りで壁の展示をしています。
8月のテーマは「平和」です。児童室をご利用の際は、壁の展示にもご注目くださいね。



Last Column 野方図書館スタッフに聞きました『わたしのおすすめ図書』③

「TOKYO図書館紀行」

玄光社MOOK 玄光社／2012年（010.2ホ 中央図書館）

公共図書館から大学図書館、専門図書館はもちろん、企業の図書館までもが写真付きで解説されています。普段では出会うことのない図書館を知ることが出来るおススメの一冊。気が向いたら、足を運んでみるのも面白いと思います。有名人の語りやコラムもあるので、読むだけでも楽しめます。図書館に興味のある方はぜひ手に取ってみてください。（S）

「ロマンティックな狂気は存在するか」

春日武彦／著 大和書房／1993年（146.1カ 野方図書館）

ニュースや文学などでもたびたび取り上げられる「狂気」について、精神科医で多くのエッセイや小説も執筆している著者が、精神医学の見地や自身の体験に基づいてシニカルな考察（ツッコミ？）を加えます。狂気というテーマにも関わらず軽い文章が心地よく、サクサク読み進められる一冊です。（H）

「アンジュール ある犬の物語」

ガブリエル・バンサン／作 BL出版／2000年（黄緑Eバン 野方図書館）

この文字も色もない絵本を読んだとき、無声映画を見ているような感覚に陥りました。わたしは読んだ後に悲しい気持ちになるのが辛くて、読み返す機会はそれほど多くないのですが、まだ読んでいない方はぜひ一度読んでみてください。絵本ですが、大人の方にもおススメです。（H）